Photo Gallery ～月刊みやしろ～

きれいで住みやすい町へ

廃棄物減量等推進員研修会

廃棄物減量等推進員向けの研修会が4月20日に開催され、76人が参加しました。ごみ処理においては、町民の協力が欠かせないため、行政と町民のパイプ役である推進員の役割が重要であることをご理解いただきました。また、災害時のごみ出しについては、道路事情や処理施設の状況等により普段の収集状況と異なることが想定されるため、町からのお知らせを十分に確認いただくようお願いしました。今後も、推進員と町の連携のもと、よりよいごみ処理体制づくりを進めます。　✎環境資源課

廃棄物減量等推進員の役割

●廃棄物減量等推進員とは

地域 ⇐ 推進員（パイプ役） ⇒ 宮代町

【主な役割】
①分別の徹底のための住民への協力要請に関すること
②ごみ集積所の清潔保持の指導に関すること
③ごみの減量と資源化に関すること

みやしろズームアッププロジェクト

みやしろ缶バッジ第1弾 復活！

無印良品東武動物公園駅前で、みやしろ缶バッジの第1シリーズ復活編を設置しました！反響のあった町の下水道マンホール型に加え、町の消火栓マンホール型を追加しました！7月5日までの期間限定ですのでお好きな缶バッジをゲットして宮代町をアピールしましょう♪　✎総務課

こどもの居場所づくり事業

もぐらになったよ!

東粂原にある私設図書館「かしんだま文庫」で、「こどもたちが自分の好きなように遊ぶ」をテーマに穴掘りをする「もぐら体験」が4月21日に開催されました。筑波山と霞ヶ浦をイメージをしたチームなど思い思いの作品を作りました。「かしんだま文庫」は第2、第4土曜日の14時から16時に開館しています。✎子育て支援課

ドキドキ、緊張の一投・・・

参加者限定ランチボックス

YATTE & MIROTTS によるライブ

ゆるっと楽しく♫

食べて飲んでゆるゆるモルック

新緑の映える新しい村で宮代町モルック普及協会主催の「宮代ゆるゆるモルックフェスティバル2024」が、5月12日、開催されました。30チーム、120名を超える参加があり、今年はSNSの運用により、町外からの参加チームが増えました。当団体は“ゆるっと”みんなが楽しめることをテーマに活動しています。当日は「わたしたちの月3万円ビジネス」出身の方々が飲み物を提供したり、杉戸町の「ひとつ屋根の下」から、練り歩き楽団「YATTE&MIROTTS（ヤッテ&ミロッツ）」による練り歩きライブがあったりと、モルックだけではない楽しさもありました。また、森の工房からは、参加者限定のランチボックスと飲み物の提供がありました。参加者は、家族や友達と素敵な1日を過ごせたと満足気でした。　✎広報みやしろ

みやしろ文芸

送られし蓬（よもぎ）もち焼き香広がりぬ　森山恒子
春雨の古利根川や初夏の色　渡辺　進
藤棚に手を指し伸ばし初夏を嗅ぐ　村田信明
住みなれたここ地良い町みやしろで　上野孝治
新緑の街に名物手打ちそば　武藤芳夫
川面（かわも）から牛の声に驚けり　浅倉孝郎
母の日や花を抱えて墓参り　横手敏夫
昭和の日白黒テレビ思ひ出す　原　崇雄
献立表食材たくさんありがとう　古山陽一
かたつむりゆっくり歩いてどこ行くの　古山　縁
あかときや梅雨にぬれてる庭の松　村田陽宣
むらさきに並びて垂れる白きふじ　岡本信吾
輝くみどりあばら屋の庭　濵島宗雄
森林の涼蔭（りょういん）でさへひと時を　納谷千代
我が書読みに生かさまほしけれ　新井景次郎
落ちるなと燕巣（えんず）見守る親心　金子輝男
いだきし孫と重なりて見え　森本君江
車いす乗る人押す人パンジーが　髙橋千代
揺れて微笑む朝の散歩路　宇津木さえ
見えなくも感じて帰る月命日（つきいち）の　島村貞子
妻の墓参に安堵す心　濵田恒雄
赤ちゃんの初寝返りの動画来て　矢島忠愛
可愛い可愛の返信メール　佐藤よし江
何十年も前わたし満月の夜
生まれたってちょっとうれしい
デーサービス車二台で花見かな
杉戸宮代さくら満開
つぼめ来て巣にくつろげばあとはただ
ひなの誕生吾は待ちわび（われ）
風車通る庭先桜の木
今は若葉が朝日に映えて
車下車人力走行半年に
さわやか元気まだまだ八十才
いつの間に葉桜なりし新緑の
風に吹かれつ朝の体操

▼俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町役場「広報みやしろ」まで。漢字には必ずふりがなをつけてください。
連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。8月号への掲載は6月10日（月）まで。楷書での記入をお願いします。
▼紙面に限りがあるため、投稿者多数の場合、広報紙掲載は抽選となります。投稿いただいた全作品は、町ホームページでご覧いただけます。　〈記事ID 21393〉